

ONSA ニュース

No. 33-1

発行 2023 年 6 月 30 日

2023 年度からの事業の方針	1
2023 年度定時会員総会報告	1
2023 年度からの ONSA の事業のご紹介	2
2022 年度大阪ニュークリアサイエンス協会賞受賞者のことば	3
開催案内	
2023 年度 第 1 回見学会ご案内	7
第 79 回放射線科学研究会のご案内	8
開催記録	
第 78 回放射線科学研究会 (2023 年 4 月 24 日)	10
ONSA からのご案内	
出版物への広告の募集	11
ONSA 会員としてのご入会の勧め	11

2023 年度からの事業の方針

2021 年度に ONSA の事業と予算の方針が大きく見直されることになり、これまでに、今後 10 年程度は安定した活動が継続できるめどが得られました。2023 年度は、会長の下で今後の ONSA のあり方について広く意見をうかがい、とりまとめて提案を行います。また引き続き、広く諸機関との連携を深めるために会員や参与を募り、会員のニーズに合った事業を効率的・効果的に行います。

状況の変化と会員のニーズに応えるために、企画運営委員会が魅力ある事業の企画を提案します。

2023 年度定時会員総会報告

ONSA は、6 月 5 日 (月)、事務所のあるサンエイビルにおいて 2023 年度定時会員総会を開催しました。新型コロナウイルスの影響は次第に収まりつつあるものの、今年度も多くの会員から、事前に書面による議決・委任の手続きによる出席をいただきました。

議決権のある正会員 63 のうち、委任状・議決権行使を含めた出席 50 による総会成立が確認され、

松村孝夫会長を議長として次の項目について議事が進められ、審議の結果、全て原案どおり承認されて決議成立しました。

- ・報告事項；2022 年度事業報告（会長及び専務理事の職務執行状況の報告）
- ・第 1 号議案：2022 年度貸借対照表・損益計算書（正味財産増減計算書）・財産目録
・貸借対照表及び損益計算書の注記・附属明細書と監査報告
- ・第 2 号議案：2023 年度事業計画書と収支予算書
- ・第 3 号議案：新たに理事 1 名を選任する件

なお新理事に、水田仁氏（関西電力株式会社 執行役常務）が選任されました。

続いて同会場で 2022 年度 ONSA 賞授賞式が行われ、松村会長から 3 名の受賞者に賞状と助成金が贈呈されました。それぞれの受賞者の挨拶の後、記念撮影が行われました。受賞者のご挨拶は業績の概要と共にこのニュースで紹介します。

以上で 2023 年度定時会員総会が閉会しました。この後会場で 30 分程度、参加会員、ONSA 賞受賞者、関係者約 15 名の間でなごやかに懇談が行われました。次年度からはより多くの参加者による交流会の再開が望まれます。

2023 年度からの ONSA の事業のご紹介

事業計画は概ね例年を基本として継続すると共に、より魅力あるものにするために随時新たな企画に改めます。

1. 放射線に関する知識普及と会員への情報提供

これまでの重要な活動の継続のために「みんなのくらしと放射線知識普及実行委員会」に参加して一般市民などへの放射線の知識普及活動「みんなのくらしと放射線展」を開催します。

放射線・原子力分野で放射線科学研究会（年 3 回、第 1 回は本ニュースに案内掲載）、第 32 回放射線利用総合シンポジウム（2024 年 1 月に開催予定）や施設見学会を開催し、情報交換を行うと共に、相互交流を図ります。また ONSA ホームページ、ONSA ニュースと電子版を活用して、情報を提供します。

[ONSA 会議室の活用] ONSA の活動目的に沿った会員の企画によるミニ研究会（出席者 10 人前後、Online 開催も可能）やミーティングをサポートします。ご希望があればご相談ください。

2. 委託業務、調査・研究などの受け入れ

行政機関、公設研究機関、民間などから登録機関等としての業務、調査や研究を受託します。大阪公立大学からは、ガンマ線照射の受付等業務を受託しています。また ONSA では、ガンマ線の超精密な吸収測定を依頼先からの試料で測定した実績があります。今後ともこのような測定依頼のご希望がありましたら、是非ご相談ください。